

鹿屋市水道事業ビジョン

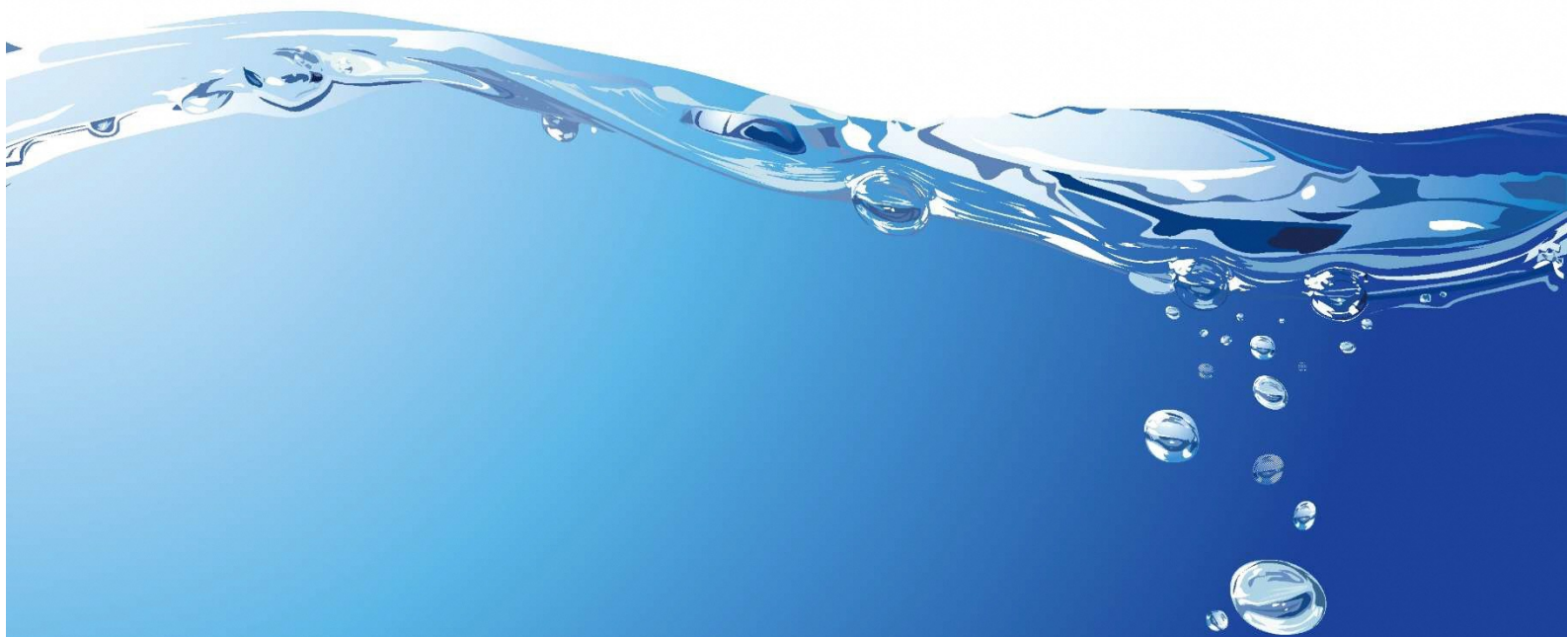
【経営戦略】

2019年度～2028年度

「安全・安心な水道」

「信頼される水道」

「未来につなぐ水道」



2019年(平成31年)3月
鹿屋市 上下水道部

目 次

第1章 計画策定に当たって	1
1.1 鹿屋市水道事業ビジョン（経営戦略）策定の趣旨	1
1.2 計画の位置づけ	1
1.3 計画期間	3
第2章 鹿屋市水道事業の概要	4
2.1 鹿屋市の概要	4
1) 位置と地形	4
2) 市のあゆみ	4
3) 人口・世帯数	5
2.2 鹿屋市水道事業の概要	6
1) 水道事業の沿革	6
2) 水道事業の概要	8
第3章 鹿屋市水道事業の現状評価と課題	13
3.1 水道サービスの持続への対応	13
1) 運営基盤	13
2) 財政基盤	16
3) 市民サービスの状況	18
4) 環境対策への取組	19
3.2 安全な水道への対応	20
1) 水質及びその管理の状況	20
2) 貯水槽水道の指導等の状況	20
3) 直結給水の取組状況	21
4) 指定給水装置工事事業者に対する指導	21
3.3 強靱な水道、危機管理への対応	22
1) 水道施設の能力と老朽化等の状況	22
2) 水道施設の耐震化	24
3) バックアップ体制	25
4) 貯水量の確保	25
5) 危機管理体制の整備	26
3.4 水道事業の課題のまとめ	27
第4章 将来の事業環境	28
4.1 外部環境の変化	28
1) 人口減少	28
2) 施設の効率性低下	29
3) 水源の汚染	29

4.2	内部環境の変化	30
1)	施設の老朽化	30
2)	資金の確保	32
3)	職員数の見通し	32
第5章	鹿屋市水道事業の将来像と基本目標	33
5.1	水道事業の将来像	33
5.2	水道事業の基本目標	36
第6章	実現方策	39
6.1	【持続】健全経営で市民満足度の高い水道	39
(1)	組織力の強化	39
(2)	健全経営の確保	40
(3)	市民や関係機関との連携	41
(4)	環境への貢献	43
6.2	【安全】安心できる水道	44
(1)	良質な水源の確保と保全	44
(2)	安心しておいしく飲める水の供給	45
6.3	【強靱】いつでもどこでも使える水道	47
(1)	安定した給水の確保	47
(2)	事故や災害に強い施設・体制づくり	50
第7章	水道法改正の対応	54
7.1	改正の趣旨	54
7.2	改正の概要及び市の対応方針	54
1)	関係者の責務の明確化	54
2)	広域連携の推進	54
3)	適切な資産管理の推進	55
4)	官民連携の推進	55
5)	指定給水装置工事事業者制度の改善	55
第8章	投資・財政計画（経営戦略）	56
8.1	投資・財政計画（経営戦略）の基本的な考え方	56
8.2	投資試算	57
1)	施設整備の考え方	57
2)	投資の重点事業項目	57
3)	投資額の見込み	57
4)	投資以外の経費	59
8.3	財源試算	60
1)	財源試算の考え方	60

2) 給水収益（料金収入）の見込み	61
8.4 投資・財政計画	62
1) 投資・財政計画の見通し	62
2) 収益的収支の見通し	64
3) 資本的収支の見通し	64
4) 企業債残高及び資金残高の見通し	65
第9章 計画のフォローアップ	66

<参考資料>

○ 用語解説	参- 1
○ 業務指標（PI）	参- 6
○ 鹿屋市水道事業ビジョンの策定経過	参- 11